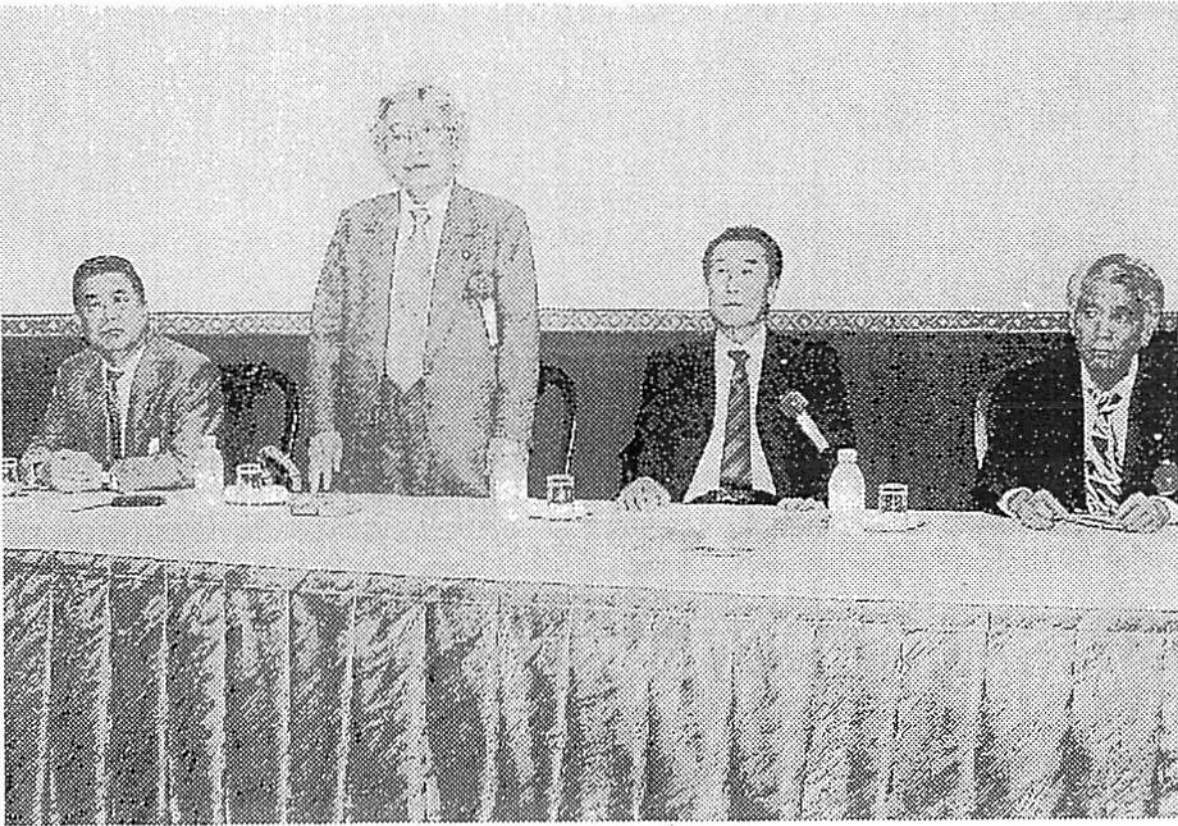


医薬品活用目指す

日本珪素学会が設立

北区で発会式



日本珪素^{けいそ}医科学学会の発会式が三十日、大阪市北区のホテルで開かれ、百人を超える会員が出席した。

ケイ素は地球の地殻(土壌)に最も多い成分で、一般に薬石と称される。麦飯石、シリカ石、黒曜石などの成分の95%以上がケイ素で、石英(水晶)には99%以上含まれている。健康に良いといわれる食品類にも多くのケ

日本珪素医科学学会設立の意義を説く柳本行雄会長(左から2人目) 30日午後、大阪市北区

イ素が含まれているが、これまではデータとしての裏付けがなかった。会長に就任した柳本行雄・生活科学研究所所長は発会式に先立って行われた記者会見で「学会を通じて、効果を学問的に裏付け、国の認定を得ることがわれわれの役目。医薬品として活用することも含めて研究していきたい」と学会設立の趣旨を説明した。副理事長に就任した西園啓文・横浜国立大講師によると、「尿糖値については最初の実験で有意差が出ていた」とし、糖尿病に対する医薬品としての研究を進めていく方針だ。

「せんとくん」ら

ゆらと、一生人

